



# 一時預かり通信

2023.冬号



新しい年がスタートしました。今年も、日々新しいことにチャレンジしていく子どもたちの成長を見守り、パパとママのサポートが少しでも出来たらと思っています。

## 今回は「泣いている子どもへの対応について」お伝えします

子どもが泣いていると預けるのはとても心配ですよね。一時預かりでは子どもたちの涙の理由を探り安心して過ごせるように関わっています。

### 泣いている子どもの理由を見つける

- ・パパとママと離れてさみしい
- ・知らない場所は不安
- ・眠たいけど眠れない
- ・痛いところがある
- ・パパとママに会いたい
- ・知らない人ばかりで不安
- ・お腹が空いた
- ・気分が悪いなど



職員の働きかけ

☆まず第一に大切にしていることは

- ・抱っこやおんぶをしてスキンシップを持つ
- ・高めのゆったりとした優しい声で話しかける
- 「迎えに来るよ、一緒に待ってようね」
- 「泣いてもいいよ、そばにいるね」

☆安心できる場所はどこかな

- ・フローアー散歩がいいかな
- ・パオーソールームがいいかな
- ・外の景色を見るのが好きかな

☆好きなおもちゃは何かな

- ・音楽をきいてみる
- ・絵本を読んでもみる
- ・音の出るおもちゃをみる
- ・動くおもちゃをみる

子どもたちの様子の変化

- ・泣き声がかわった
- ・声がでた
- ・指をさす、手を伸ばす
- ・視線が動く



子どもと気持ちを共有する

言葉が出たら・・・一緒に言ってみる  
仕草が出たら・・・求めているものを探す  
同じ気持ちでいるよと伝える

子どもの様子をよく見て気持ちを察して関わり、気持ちを言葉にして伝えます。子どもたちは安心すると少しずつ涙がとまり、遊びに興味を持ち始めます。泣くことは健やかに育っているからです。泣いている子どもに寄り添いスキンシップを大切に、ここは安心できる場所と感じられるようにしていきます。



一時預かりは小牧市子育て世代包括支援センター内にあり、小牧市内在住の生後6か月から未就学児の乳幼児をお預かりします。  
利用していただくことで親も子ども笑顔が増えてくれたら嬉しいです。